

# 旧赤松家だより

平成 30 年 3 月 14 日



肌にふれる風も快く感じられる季節になってきました。

旧赤松家記念館の展示室では、3か月ごとに屏風の展示入れ替えをしています。2月から徳川家16代当主家達から赤松則良に拝領されたと伝えられる、市指定文化財の屏風『紙本金地著色野外遊楽図』左隻を展示しています。

江戸中期に狩野派または土佐派の御用絵師によって描かれた作品とされ、桜の花見や調馬など、江戸時代の庶民の遊楽が色鮮やかに描かれています。



今月 14 日から内蔵ギャラリーでは宮地春洋さんの『第 2 回 宮地春洋 絵画&陶芸展』を開催しています。

絶妙な色使いの絵画や陶芸を約 30 点展示していますのでぜひご覧ください。

## 内蔵ギャラリーのご案内

### 『第 2 回 宮地 春洋 絵画&陶芸展』

開催期間：3月14日（水）～3月27日（火）

\*休館日 3月19日（月）、3月22日（木）、26日（月）

開催時間：午前9時～午後4時30分（最終日は午後3時30分まで）

入場料：無 料

出展者：宮地 春洋

問い合わせ：旧赤松家記念館 0538-36-0340



展示作品より